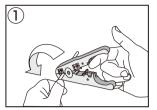
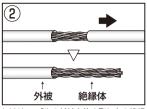
## ミニモジュール・モジュラージャック取扱説明書

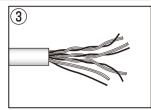




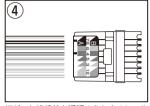
別売のジャケットストリッパーなどでLAN ケーブルの外被に切れ目をつけます。



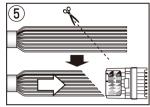
LANケーブルの外被を抜き取り中の絶縁 体を露出させます。



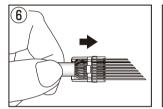
透明のふたのガイド穴に通すために絶縁体の対より(ツイスト)をほどきます。



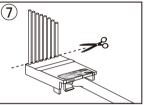
ほどいた絶縁体を透明のふた上のシール の色順に並べます。 ※備考1で参照



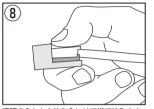
透明のふたのガイド穴に通しやすいように絶縁体を斜めに切ってから通します。



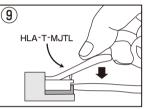
透明のふたの奥に突き当たるまでしっかりと押し当てます。



透明のふたを裏返して図のように絶縁体を折り曲げてから根元で切断します。



透明のふたと本体を合わせて指で挟みます。



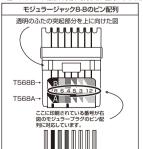
別売の圧着工具またはプライヤー等でしっかりと押さえて合わせます。



## ■備考1:LANケーブルの絶縁体色別とコネクタのピン配列

LANケーブルの絶縁体をコネクタに挿入する際のヒン配列は米国のANSJ/TIA-568と規格で決められておりT568AとT568Bの2種類があります。モジュラージャックの透明の沈た上にあるシールの色はケーブルの絶縁体の色に対応しており、AはT568Aを、BはT568Bの略表示です。ABのいずれかを選択して色表示に従って絶縁体を並べて結構してください。なお、ミニモジュール・モジュラージャック8-8はエンバンストカテゴリー5の特性を満足するためモジュール内部で特殊配線が施されており色順がモジュラープラグのビン配列とは異体っています。

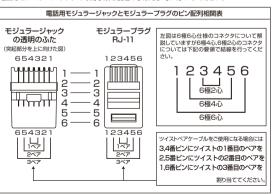
※注1. ストレート結線は両端末を同じビン配列にしてください。 ※注2. 当社ではT568Aを採用しています。





## ■備考2:電話用モジュラージャック6-6(HLA-T-MJ-6)の取付方法 【電話用モジュラージャック6ー6をご購入いただいた場合】

電話用モジュラージャックの取付手順も前述の手順を参考に行ってください。



## ■備考3:モジュラージャック8-8を用いた関連製品

モジュラージャックを内蔵した製品はいったんモジュールを取り 外してから上記手順に従ってケーブルの取付を行ってください。



情報コンセントタイプA HLA-T-INF-A



情報コンセントタイプD HLA-T-INF-D



LAN用ローゼットタイプA HLA-T-RST-A